76

76

附表第三

關東上陸地支局

史實調査參考資料報告

昭和二十一年五月二十八日

項目	内容	摘要
所属部隊（固有名）	獨立高射砲第二十七大隊	終戦時ノモノヲ記ス
全右所在地	沖縄	
職官 氏名	大隊本部附 陸軍中尉 [redacted]	
支那事變以降ニ於ケル自己ノ略歴	昭和十六年八月 北九州要地防空隊編入（少尉） 同年十一月二十日 西部防空旅団司令部附トシテ編成業務ニ従事 昭和十八年六月中尉、同年十二月一日 防空学校二十五期終了 昭和十九年五月十七日下関ニテ編成 同年五月三十日沖縄着 同年十月十日以後沖縄本島高射砲隊ニ在リテ参戦	職ノ變更及主ナル參加戰闘名ヲ記ス
所在部隊ノ編成年月日及編制裝備ノ概要	編成 昭和十九年五月十七日 編成装備概要 人員 将校以下 五百数十名（将校一八名） 火砲 十八門 車輌 三輌	
所屬部隊作戰經過ノ概要	昭和十九年十月十日 沖縄本島最初ノ空襲ニ際シ那覇南飛行場隊トシテ初米機撃墜 昭和二十年一月一日、二日、三日 空襲 〃 一月二十二日 〃 〃 二月二十二日 〃 三月二十三日以降 激烈ナル空襲ニ活躍 〃 三月一日 沖縄守備軍ノ新タノ戦斗ニ参加 〃 五月七、八月 具志頭地区戦斗ニ参加 〃 六月十九日〜二十二日 小渡摩文仁地区戦斗ニ参加 最后ノ斬込 大部戦死傷ス	最後ノ所屬部隊ヲ主ニシ尚ソノ以前ノ所屬部隊ノ分ヲモ概記ス
終戰（又ハ主力ノ戰闘終了）後ノ概況	昭和二十年六月二十三日 終戦後生存者ニ集結ニ努メルモ戦傷者多ク戦ハルニ至ラズ、生存者中ニ於ケル国頭郡突破ヲ計画セルモ多クハ戦死ス 生存者ハ同年七月廿七日頃 米ニ収容セラレタルモ、其他ノ者ハ郡内各地ニ潜伏セルモノアリ 帰還ハ大地ハ一部帰還、大部ノ兵沖縄本島ニ収容セラレアリ	歸還輸送ノ狀況ヲモ併記ス
歸郷（又ハ連絡）先	[redacted]	
其ノ他ノ參考事項		
備考	将校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス	